

## 感染症について

\* 医師が記入した治癒証明書が必要な感染症 \*

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹	発症1日前から発しん出現後4日間まで	解熱した後3日を経過するまで
風しん	発しん出現の数日前から後5日間くらい	発しんが消失するまで
水痘	発しん出現の2日前から痂皮形成まで	すべての発疹が痂皮化するまで
流行性耳下腺炎 (おたふく)	発症2日前から耳下腺腫脹後5日	耳下腺、顎下線、または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
結核	肺結核の場合、喀痰の塗布検査が陽性の間	症状により園医その他の医師において感染のおそれがないと認めるまで
咽頭結膜熱	発熱・充血など症状が出現した数日間	主要症状が消退した後2日を経過するまで
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
腸管出血性大腸菌感染症	便の中に菌が排泄されている間	症状が治まり、かつ、抗菌薬による治療が終了し、48時間をあけて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
髄膜炎菌性髄膜炎 (Hib感染症)		医師により感染の恐れがないと認めるまで
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸から1.2週間、便から数週間～数ヵ月排出される	医師により感染の恐れがないと認めるまで

\* 感染症には医師が記入する『治癒証明書』が必要となってきますが、これとは別に保護者が記入する『登園届』を作成しました。乳幼児がかかりやすい感染症については、当園の目安を参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします

感染症名	感染しやすい期間	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノウイルス等) * 3回下痢をしたらお迎えをお願いします	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること。
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱潰瘍の影響がなく、普段の食事が取れること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態がいいこと
带状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発疹		解熱し、機嫌がよく、全身状態が良いこと
とびひ	潰瘍が発症した数日間	顔や頭などの潰瘍の影響がなく、衣類や包帯で覆える場合
インフルエンザ	発症24時間前から後3日間が最も多く、通常7日以内に減る	発症した後5日を経過していること、かつ解熱した後3日を経過するまで